



市報

むらかみ

MURAKAMI

2011年

5.15

夏場のピーク節電へご協力をお願い

夏の暑い日、特に平日は午前11時～午後5時ころが電力需要のピークになります。夏のピーク時には、家庭でのエアコン使用が増加し、電力使用量全体の40%（通常期30%）に達します。

エアコンに限らず、普段使用している電化製品の使い方を少し見直すだけで、誰でも簡単に節電の取り組みができます。

皆さんのちょっとした一つ一つの取り組みが積み重なって、震災復興の支援につながります。家計にも優しい取り組みですので、ライフスタイルの見直しをできることから始めましょう。

①ピーク時の節電にご協力ください

- ・冷房温度の設定は28℃に、不要な照明は使わない。パソコン使用も控えめに！
- ・夏の掃除や洗濯はピーク時（平日の昼間）を避けて土日と朝晩に！
- ・LED照明等省エネ機器の積極的な導入！

②ピーク時には、電気を消して街に、外に、旅に出ましょう

- ・ピーク時に冷房や電気を消して外出すれば、ピーク節電率は約80%。
- ・家族揃って旅行に、海水浴に、公園に。家族や友達同士で映画やショッピング、外出にかければ、それだけでピークカットが進みます。
- ・夏は楽しく、ピークカットにご協力ください。

※新潟県庁ホームページをもとに作成

簡単にできる節電チェックリスト

取 組 項 目	チェック
・冷蔵庫は季節にあわせて温度を調整したり、物を詰め込み過ぎたりしないよう整理整頓に気を付けている	
・テレビをつけっぱなしにしたまま他の用事をしないようにしている	
・人のいない部屋の照明はこまめに消灯を心がけている	
・照明は省エネ型の蛍光灯や電球形蛍光ランプを使用するようにしている	
・冷房機器は不必要な付けっぱなしをしないように気を付けている	
・冷房は28℃を目安に温度設定している	
・電気ポットの温度調節をこまめにしている、また長時間使わないときは電源を抜いている	
・冷蔵庫の扉は開閉を少なくし、開けている時間をできるだけ少なくするように気を付けている	
・冷蔵庫は壁から間隔をあけて設置している	
・家電製品を買う時は、省エネルギータイプのものを選んでいく	
・電機製品を使わない時はコンセントからプラグを抜き、待機時消費電力を少なくしている	
・温水洗浄便座は温度設定をこまめに調整し、使わない時はふたを閉めるようにしている	

※財団法人省エネルギーセンターホームページをもとに作成



どのくらい節電できているのかな？

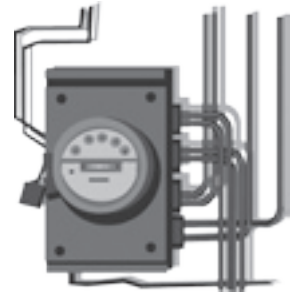
電力メーターで電力使用量を確認

待機電力カットやピークカットへのご協力ありがとうございます。ご自宅でどの程度節電できているか気になりませんか。簡単に確認することができますのでその方法をご紹介します。

それは・・・

- ①電力メーターを確認して、その値と時刻をメモする
 - ②24時間後にまた電力メーターを確認して、その値をメモする
 - ③①と②を繰り返し、メモした値の差を計算する
- これによってどのくらい節電できているか確認できます！

※注意：一部、セキュリティのため針を隠している電力メーターもあります



簡単エコ！おうちの人とやってみよう！

グリーンカーテン

①グリーンカーテンってなに？

グリーンカーテンとは、窓全体にネットを張り、そのネットにアサガオなど、ツルが伸びる植物を絡ませて窓を覆うことです。

②どんな効果があるの？

グリーンカーテンによって日差しがやわらげられ、室内の温度が上がるのを抑える効果があります。

また、植物の蒸散作用による冷却効果があり、省エネルギーツールのひとつです。

③どうやって作るの？

用意するもの プランター、肥料が入った土、竹やカラーポール、ネット、 つる植物の苗、 ひも

- ①プランターに肥料の入った土を入れ、つる植物の苗を植えます
 - ②竹やカラーポールで作った枠にネットを張り、窓の外に固定します
 - ③プランターをネットの前に並べ、ひもで固定します
 - ④プランターに水をやったら完成！
- ※毎日朝夕方に水をやりましょう



出典：関西電力ホームページ



簡単エコ！おうちの人とやってみよう！

LED照明のススメ

LED照明は、電球形蛍光灯よりも消費電力を小さく抑えることをメリットとして、普及が進んでいる照明です。

①寿命が長い

LED照明は寿命が非常に長く、白熱電球の40倍、蛍光灯の4倍～5倍の、40,000時間まで点灯を維持することができると言われていています。

②消費電力が少ない・発熱性が低い

LED照明は、白熱照明と同じ明るさを出すために必要な電力と発熱が少ない！

③高速応答性

LED照明は、電源を入れるとすぐに点灯する。点滅に強い！

④その他

- 環境に有害な物質を含まない！
- 赤外線を出さないの熱を出さない！
- 紫外線を出さないの虫が寄ってこない！
- (一部紫外線が出ている製品もあります)



出典：LED照明推進協議会ホームページ

被災地への市職員の派遣について

①緊急消防援助隊(平成23年4月25日現在)

派遣先	宮城県石巻市	
派遣期間	延べ36日間	
派遣隊名 および人数	消防隊	25人
	救急隊	24人
	支援隊	19人
合計	22隊	68人

②DMAT隊支援(平成23年4月25日現在)

派遣先	宮城県石巻市	
派遣期間	延べ8日間	
派遣職種 および人数	医師	3人
	看護師他	7人
	消防職員	5人
合計	15人	

DMATとは医師、看護師、業務調整員(医師・看護師以外の医療職および事務職員)で構成され、大規模災害や多傷病者が発生した事故などの現場でおおむね48時間以内に活動できる機動性を持った、専門的な訓練を受けた医療チームです。

※新潟県隊の捜索活動は4月26日で終了しましたが、石巻市消防本部の消防車両等が被災しているため、5月10日まで、消防力の補完として新潟県隊が支援しました

③一般職員の派遣

派遣先：福島県西白河郡矢吹町

派遣期間：4月20日から28日まで

業務内容：被災地における罹災証明発行のための建物調査

派遣人数：2人

※一般職員の派遣は、全国市長会からの要請により派遣先などが決定されます



避難所におけるボランティアの活動状況について

避難所で活動するボランティアの活動状況をお知らせします。

※ボランティアの登録受付は終了しています。今後必要になった場合は登録していただいたボランティアの人数の範囲内で対応していきます

《避難所(雇用促進住宅)におけるボランティアの活動内容》

- ・食事の受け渡し
- ・管理人室、談話室の清掃、整理整頓
- ・ゴミステーションの管理(出し方、分別の指導)
- ・居住者とのコミュニケーション
- ・その他、被災者のためにできること



		合計	
ボランティア登録数	男	96	364
	女	268	
延べ活動人数	男	59	552
	女	493	
受付・物資	男	39	173
	女	134	
炊き出し等 食事に関する事	男	3	301
	女	298	
整体	男	1	1
	女	0	
理容および美容	男	2	3
	女	1	
読み聞かせなどの 遊び相手	男	0	47
	女	47	
雇用促進住宅 避難所での活動	男	14	27
	女	13	

(単位：人 平成23年4月25日現在)

救援物資の受け入れ状況

市民の皆さんから多くの救援物資をいただき、現在、避難所で有効に活用させていただいています。

集まった救援物資の状況をお知らせします。なお、このほかに歯ブラシや衣類などもいただいています。

平成23年4月21日現在

	毛布	タオル	マスク	紙おむつ	乾電池	ボックス ティッシュ	トイレ トイレット ペーパー
受け入れ数	977	14,399	20,242	14,994	572	4,231	6,575
使用数	295	1,434	6,107	4,213	290	2,176	4,675

※現在、救援物資の受け付けは休止しています。再開する場合には市報でお知らせしますので、その際にご協力をお願いします

市民の皆さまにおかれましては、避難所ボランティアの登録、救援物資の提供、義援金のお願いなど、多大なるご協力をいただき誠にありがとうございました。心よりお礼申し上げます。

【5月9日現在で集まった義援金(日本赤十字社村上市地区) 12,206,506円】

災害に備えて ～わが家の防災対策③～

市ホームページ「むらかみ防災WEB」より

安全な住まいづくり



(1)家具の安全な配置と転倒防止

- ・家具の配置換えによって家の中に安全なスペースをつくれないう工夫しよう。
- ・家具の転倒や落下を防ぐ方法を考え、そのための工夫などがあれば教え合おう。

①寝室、子どもやお年寄りのいる部屋には家具を置かない

- ・就寝中に地震に襲われると危険が大きい。
- ・子どもやお年寄り、病人などは逃げ遅れる可能性がある。



②家の中に安全なスペースを作る

- ・家具は人の出入りが少ない部屋にできるだけまとめて置く。
- ・あまり使わない家具は処分することも考える。



③家具の安全な配置と転倒防止

- ・畳の上に置くより、板の間に置くほうが倒れにくい。
- ・畳の上に置く場合は、家具の下に板を敷くなど工夫をする。
- ・すべりやすい家具の脚には、すべり止めの器具をつける。

④家具は壁や柱にぴったりつけておく、家具の重心を後ろ側に傾けておく

- ・家具と壁や柱の間に遊びの部分があると倒れやすい。
- ・家具の下に小さな板などを差し込んで、バランスをとりながら壁や柱に寄りかかるように固定する。



⑤玄関や廊下などには家具を置かない

- ・出入り口や通路に家具を置くと、転倒などでいざというとき通れなくなる。



(2)わが家の危険診断

- ・家の内外をチェックして、危険箇所を確認し合おう。
- ・危険箇所については、修理や補強の方法についても話し合おう。

※市には、木造住宅（昭和56年以前建築分）の耐震診断・設計・改修への補助制度があります。詳細は、都市整備課計画室（☎53-2111内線514）までお問い合わせください

4月1日、4月15日、5月1日、5月15日号として発行した「災害対策用保存版」は、災害時における確認事項としてご家庭で見やすい場所に掲示してください。なお、6月1日号からは通常の「お知らせ版」として発行します。

編集・発行 村上市政策推進課

〒958-8501 新潟県村上市三之町1番1号
☎0254(53)2111内線531 FAX 0254(53)3840



市報むらかみは、資源保護のため再生紙と環境にやさしい大豆インクを使用しています。

印刷 村上印刷株式会社

ホームページアドレス <http://www.city.murakami.lg.jp>

メールアドレス info@city.murakami.lg.jp